

品目：はくさい

環境こだわり農産物の基準(5割以下の基準)

化学合成農薬(延べ使用成分数) 10成分以下(露地秋冬)

化学肥料(窒素施用量) 20kg/10a以内(露地秋冬)

技術体系例 はくさい 露地秋冬

生育ステージ	作付前		播種	育苗		定植前		定植		生育期間中													
	作付体系	7~8月		播種時	8~9月		定植前	定植時	全般		生育初期		生育中期			生育後期							
防除方法・使用資材・薬剤名等	ほ場ローテーション	太陽熱消毒	抵抗性品種の利用	無病培土の利用	セル育苗	雨よけハウス	防虫ネット	殺菌剤	殺虫剤	捕殺	病害株の引き抜き	フェロモントラップ	不織布被覆	殺虫剤	殺虫剤	B T 剤	B T 剤	殺菌剤	微生物殺菌剤	殺菌剤	殺虫剤	殺虫剤	
立枯性病害	★	★		★	★					★													
べと病										★								●					
白斑病										★								●					
軟腐病	★									★								★	●				
根こぶ病	★	★	★	★	★		●			★													
ヨトウムシ					★		●	★		★		★	●	★	★							●	●
ハスモンヨトウ					★			★		★		★											
アオムシ					★		●	★		★		●	●	★	★							●	●
コナガ					★		●			★		●	●	★	★							●	●
オオタバコガ					★			★		★													
ハイマダラノメイガ					★		●			★													
カブラハバチ					★			★		★													
アブラムシ類					★			★		★		●											
キスジノミハムシ					★			★		★													
ネキリムシ類								★		★													
ナメクジ類・ウスカワマイマイ								★		★													
コオロギ類					★					★													
(例)使用農薬等		(石灰窒素)	CR品種					ネビジン粉剤		プレバソンフロアブル5		フェロデインSL	寒冷紗・パオパオなど	パダンSG水溶剤	アフアーム乳剤	ゼンタリー顆粒水和剤	ゼンタリー顆粒水和剤	ダコニール1000	バイオキーパー水和剤	スターナ水和剤	コテツフロアブル	アフアーム乳剤	
化学合成農薬成分数		(1)						1	1				1	1			1		1	1	1	1	1

注) ●: 薬剤防除対象病害虫、★: 天然資材または耕種的手法
 農薬の登録は随時変更があるので、農薬の使用にあたっては、必ず農薬ラベルを確認し適正に使用する。
 * 印のものは、登録の対象害虫等が限られているので登録を確認する。
 ほ場周辺は除草剤を使用せず、草刈機による管理またはグランドカバープランツを植栽する。

病気 **軟腐病** (なんぷびょう)



軟腐病の症状

発生しやすい時期

9月頃～11月頃

原因（発生要因）

- ・ 土の中に残った細菌からうつります。
- ・ 葉柄の地際部から腐り、しだいに内側の葉に広がる病気です。また、特有の悪臭があります。

対策（減農薬技術）

- ・ 栽培するほ場では連作を避けます。
- ・ 被害株を引き抜き、ほ場外に持ち出します。
- ・ 微生物殺菌剤（バイオキーパーなど）で予防できます。

病気 根こぶ病



根こぶ病が発生したはくさい



定植1カ月後頃から根にこぶができ始める

発生しやすい時期

10月頃～12月頃

原因（発生要因）

- ・ ほ場に残されたこぶの中のカビからうつります。
- ・ 定植後に、根にカビが侵入してうつります。
- ・ 農機具についた土によっても広がります。

対策（減農薬技術）

- ・ 栽培するほ場では、アブラナ科野菜の連作を避けます。
- ・ 土が酸性になると被害が大きくなります。土の酸度を調整してください（pH6.5以上）
- ・ 品種名に「CR」のついた抵抗性品種を選びます。
- ・ 育苗は消毒済みの土を使います。
- ・ 被害株を引き抜き、ほ場の外に持ち出します。
- ・ ほ場は、水が溜まらないようにしっかり排水します。

病気 **べと病**



べと病の病斑



べと病が発生した葉の裏面

発生しやすい時期

10月頃～11月頃

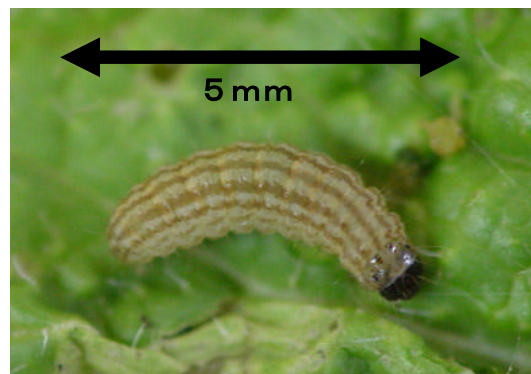
原因（発生要因）

- ・ 病気にかかった株で冬を越し、春に胞子を飛ばして増えます。

対策（減農薬技術）

- ・ 栽培するほ場では、アブラナ科野菜の連作を避けます。
- ・ 被害株を引き抜き、ほ場の外に持ち出します。
- ・ 生育期間を通じて肥切れに注意します。

害虫 **ハイマダラノメイガ** → キャベツの頁を参照



ハイマダラノメイガの幼虫